## 30. Digital Computer による <sup>133</sup>Xe Cleararance Curve の自動解析

秋田脳血管研究センター放射線科 菅野 厳 上村 和夫 蜂谷 武憲 山口 昻一

133Xe による局所脳循環測定において, 133Xe Clearance Curve を Digital Computer により処理し,局所脳血流量を求める方法を検討した.

局所脳循環測定用の6 コの検出器よりの信号を磁気テープレコーダーに Pulse Recording し,これを再生して,800 ch PHA を通して紙テープを作製,これを計算機に入力させる方法と,検器の信号を計数率計を通してAnaglog に磁気テープに入力させ,これを A-D Converter を通して計算機に入力させる方法の2つについて検討した。

133Xe Cleararce Curve より各 Parameter をうる方法 としては Hight Over Area 法, Two Compant Analysis 法, 2分法について行なった.

Hight Over Area 法は t=0 付近の計数値より  $H_0$  を求め,次に t=10 分より  $H_{10}$  を,そこまでの総計数値より  $A_{10}$  を求め Zieler-Lassen の方法で  $rCBF_{10}$  をえた.

Two Comp Analysis 法は、fast component と slow component の 2 つの Exponential Curve の和により Clearance Curve を Simulate する方法によった。計算 結果と元の測定曲線が充分一致する迄計算機は自動的に Simulation をくり返すようになっている。 これより灰白質、白質各血流量、その平均血流量、および灰白質比重量をえた。

2分法は、Clearance Curve の最初の2分間の部分を対数変換し、その勾配Dを自動的に求め、Lassen 等の式により rCBF init を求めた。また各 channel の2分間の Clearance Curve を CRT 上に display し、視覚的情報がえられるようにした。

以上の各計画は順次自動的に行なわれ、計算結果がタイプされ、また CRT 上に示される.

A-D converter を用いて計算機に入力させる方法の方が、測定より計算機に入力させる迄の手数が少なかった。なお使用した計算機は JEC-7 型電子計算機である。

## 31. ハードマルチによる局所動態解析

東芝玉川工場 朝比奈清敬 橿尾 英次 神奈川成人病センター

田中 利彦 朝倉 浩一 山本 洋一 酒井 聡子

〔目的〕 RI の動態解析は 一般的には シンチカメラに よるイメージの追跡で可能になったがディジタル量とし て関心領域の 経時的変化を 追跡する ことは できない. Organ の機能を任意の領域に分けて検索し、しかもこ れらの結果を部分的血流と比較対比し検討できれば臨床 的に資するところが大きい. 今回腎についてレノグラム, 関心域レノグラム, 関心域血流とを比較し検討を加えた. 〔方法〕 記憶容量4 K語(語長を½にすれば8 K語に なる)のハードマルチとこれに付属の計算機用8Kを用 いた.シンチカメラからのデータはA/D変換器を経て, コアメモリ内の1 K 語のエリアに入れられ, 設定時間に 達すると隣の1 K語のエリアに転送される. このデータ はすぐにMTにはき出され,一方元のエリアにはシンチ カメラのデータを取り込む. この動作を必要な時間だけ 繰り返す. これを Alternate Mode と呼んでいるが. 関心域レノグラムは <sup>131</sup>I- ヒップラン 400μCi を用い約 1分で Alternate し、血流については 99mTc数 mCi を

「成果」 〔結論〕 シンチカメラによる局所動態解析は VTR を用いる方法,ミニコンピュータによる方法他が 有るがハードマルチを用いても充分行なうことができる。 VTRーレコーダ 系に比べより 定量的な解析が 可能であり, off line で大型 コンピュータに 結ぶことも 可能である。 臨床的には局所レノグラムについて腎,腎盂,腎 実質また非薄部等腎疾患を疑わしめる所を選択し検討した。 健常腎実質部は peak が速く現われ,腎盂は peak が遅れる。 腎でも部分的には健常部の存在することが判った。 水腎症を呈する腎でも部分的には健常部が存在した。 これらの所見と血流との関係も検討を加えているので報告したい。また本法は肺にも応用できると考える。

注入し2秒の Alternate を行なった.